

# すぎのめ地域包括支援センターだより

## 令和2年6月発行 No2



地域包括支援センターが開所して2年目、ところで、「包括支援センターで何するところ」と住民の方々から聞かれます。その時、「元気で暮らせるよう、健康教室、運動の話や病気の話もしますよ」と答えると、「そうなの、集まりの時などお願いしてもいいの」と聞かれました。包括支援センターは、下記内容の仕事を主として行っています。いろいろ困ったことがありましたらお声かけ下さい。

### 包括支援センターの4つの仕事



#### 1. 介護予防などの支援

##### ①一般介護予防事業

介護予防のための運動、栄養、お口の手入れ、認知症の予防のなどご要望に応じて、出前講座を開催させていただきます。

②事業対象者の方で、サービスを希望なさる方にデイサービス、ヘルパーさんの家事援助等のケアマネジメントをさせていただきます。

③要支援1、2に認定された方で、サービスを希望なさる方に、福祉用具の貸与、通所デイサービス通所リハビリ、訪問リハビリ訪問看護、訪問介護等のケアマネジメントをさせていただきます。

#### 2. 総合相談支援

介護・福祉・保健・医療に関する総合相談窓口です。みなさんが抱える生活全般の悩み、相談に対して、保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャーなどの専門職が対応し、適切なサービスの紹介や、解決のための支援をします。

#### 3. 権利擁護

尊厳のある暮らしを守ります。毎日安心して生活できるように、情報提供や相談をお受けします。

①虐待防止の相談窓口として、早期発見・被害防止を図ります。

②悪質商法の被害防止、コロナウイルス給付金詐欺や財産管理や契約が不安など被害を未然に防ぐための取り組みや情報提供を関係機関と連携して行います。

#### 4. 包括的・継続的ケアマネジメント

適切なサービスの提供と住みやすい地域づくりを支援します。

①住みやすい地域づくりのために皆さんと一緒に考え、さまざまな地域の資源と結びつきながら、地域ぐるみで支えられるよう、皆さんと一緒に支援いたします。



4つを業務の柱として、地域に住む高齢者に加え、その支援や介護に携わっている方々を支える役割を果たしています。

世界に一つだけのカレンダー！



小沼さんは、現在お一人暮らし。花を育てるのが唯一の楽しみ。遠くに住む娘は月に1～2回福島に帰り、母親の生活を思い、買い物や食材を調理し冷凍保存して、小沼さんが、いつでも食べられるように準備してゆきます。その合間に、季節ごとの庭の花を写真に収め、素敵なカレンダーを作成してくれました。花を育てたのは、小沼さん、写真を撮ったのは娘、カレンダーを作ったのは娘の夫。それぞれの想いが詰まった、世界で一つだけの愛がいっぱいの、花のカレンダーです。

いつまでも元気に地域での暮らしを豊かにするために、  
ご近所さんや友人・知人とつながりを持てる地域づくりをめざして

グループ紹介 太平寺町会 婦人部

現在会員27名。会員相互の親睦を深めるため、日帰り旅行や新年会、町会行事の盆踊りや水雲神社の祭礼に参加協力し、地域の方々との交流に努めております。又、年に1回教養講座を計画し、昨年は「ももりん体操」を地域包括支援センターに講師をお願いし実施致しました。平成28年にスタートした、町会主催「健康体操教室」（月1回太平寺集会所で開催）には、



多くの会員が参加し地域の皆さんと講師の楽しい指導のもと、体を動かし心のリフレッシュにも大いに役立っています。これからも、ご近所と支え合い、声かけあいながら明るい地域作りに努めて参ります。



地域包括支援センターからのお知らせ

いつまでも元気に地域での暮らしを、自分の暮らしを豊かにするために、ご近所さんや、サークル活動を行っている、グループがありましたらご紹介ください。お待ちしております。

福島市杉妻地域包括支援センター

〒960-8151 福島市太平寺字町ノ内30 電話 573-8130 F A X 573-8221

